

The Border

「いつでも」「どこでも」「セキュア」
を実現するITの新常識



株式会社クララオンライン
ビジネスストラテジー部

小松 恭兵

ゼロトラスト

(セキュリティ)

「いつでも」「どこでも」「セキュア」を実現するITの新常識

1, 情報システムの変遷とゼロトラスト求められる理由(小松)

2, 最新事例(Cloudflare 小山様)

次セッション以降（導入編）

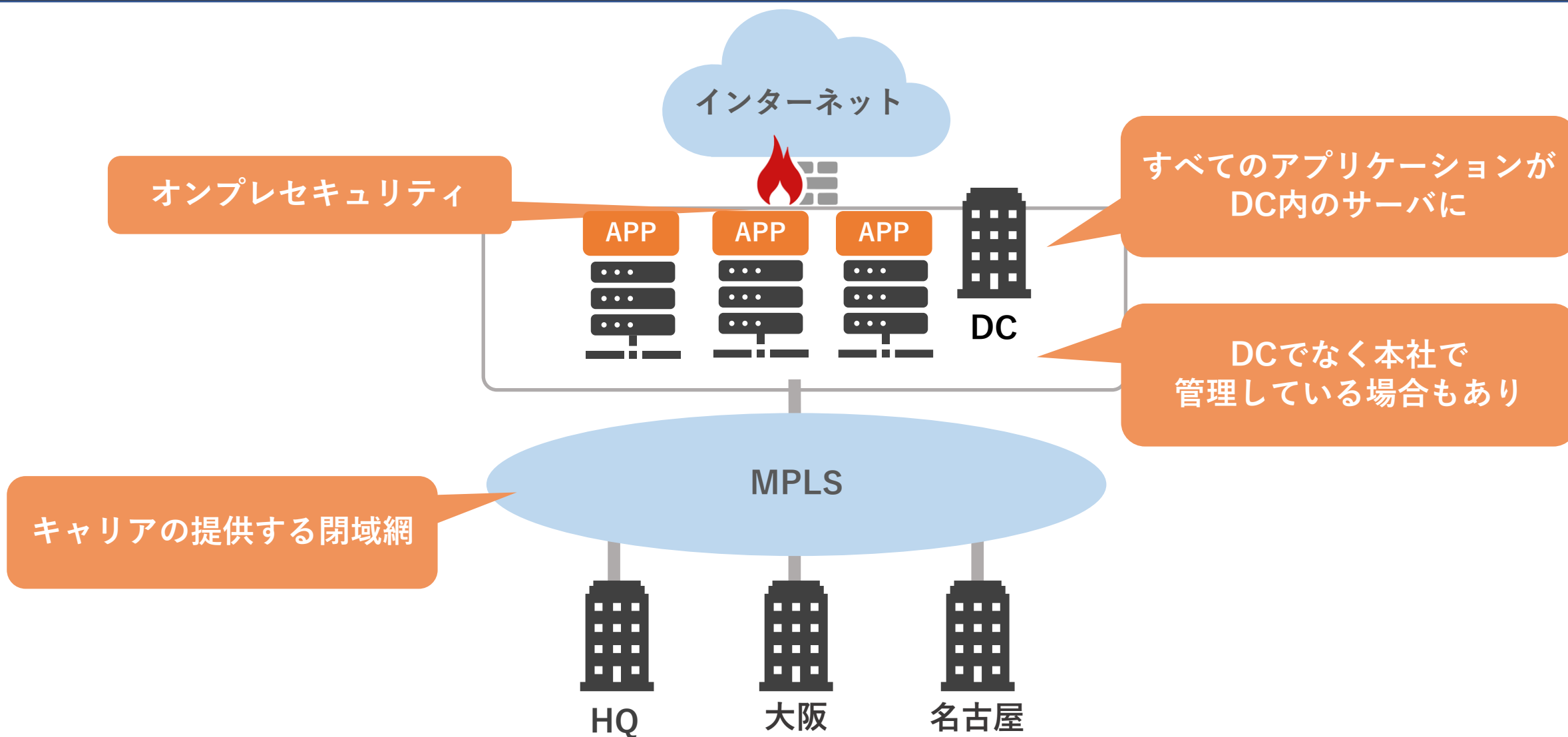
14:20-15:00 まずID管理からはじめよ！～ゼロトラスト実現の第一歩～

15:10-15:50 自由な働き方には見える化+ α を！～クラウド時代の必修課題～

16:00-16:40 クララオンラインの自社IT戦略とエンドポイント入れ替え実録

情報システムの変遷と ゼロトラスト求められる理由

- × 社内は安全/インターネットは危険(境界防御)
- △ 全ての通信を信用しない
- 複数要素を絶えず検証し信じるモノを決める



従来型：境界防御＋多層防御

例)

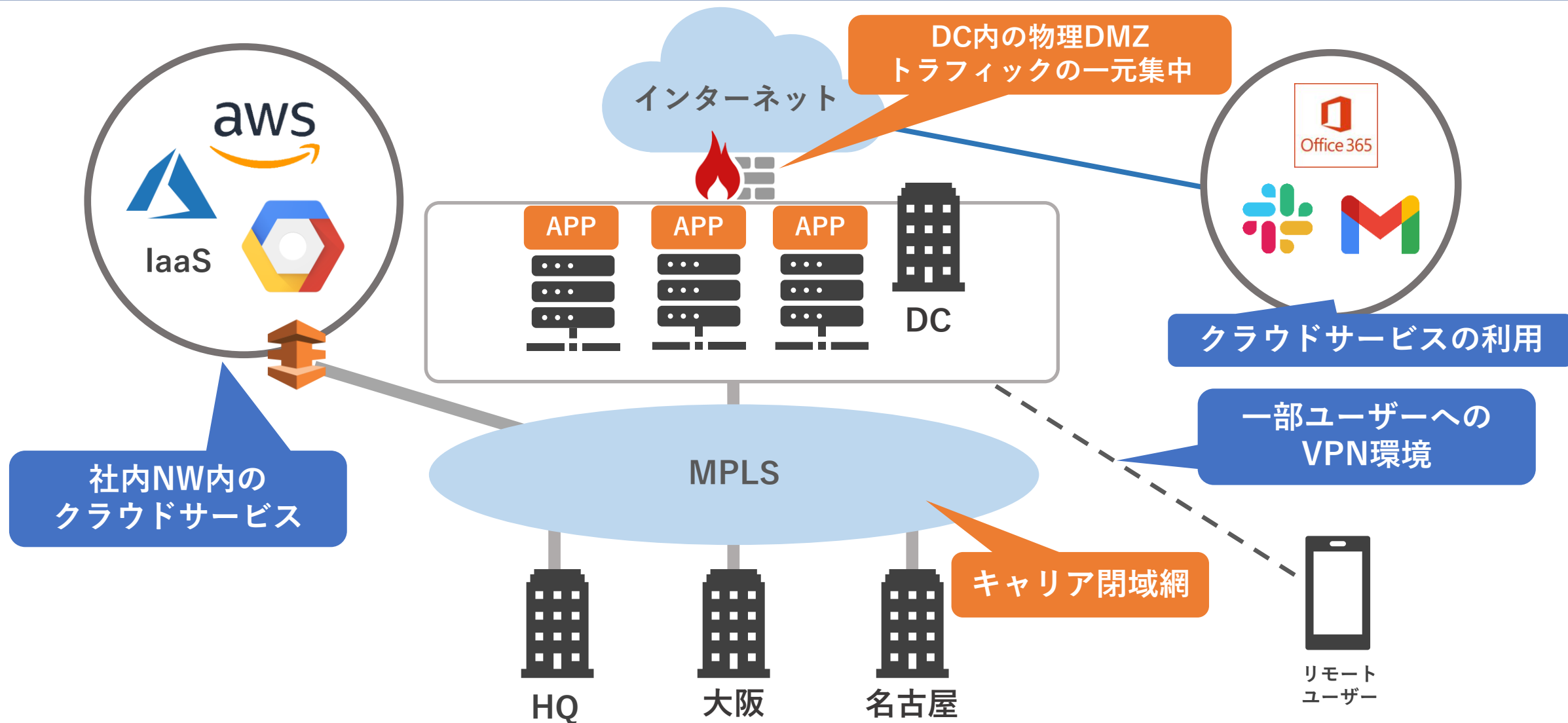
- DMZを作る
- ファイアウォールの多段構成
- FW＋IPS/IDS＋WAF＋Proxy
- Anti Virus

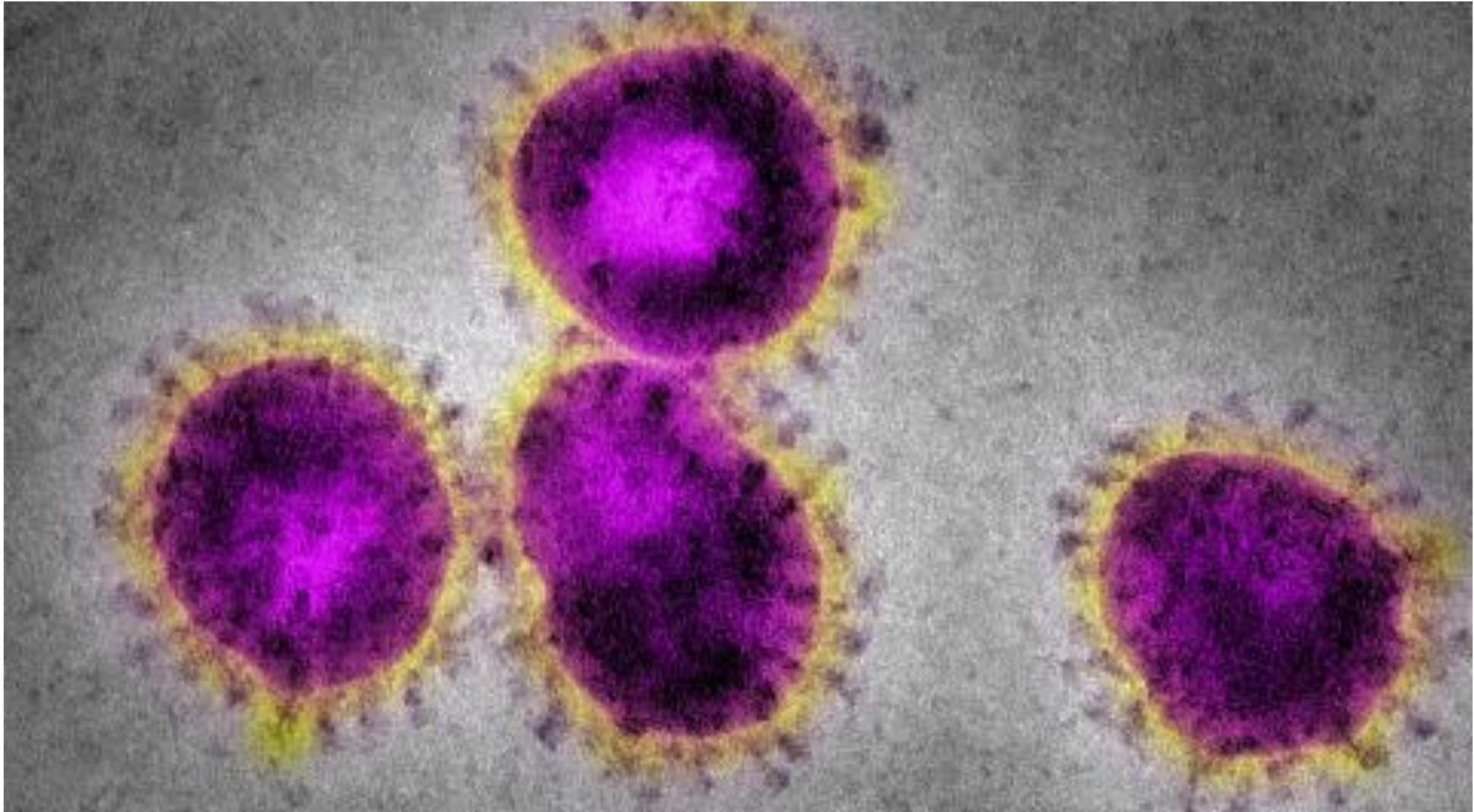
社内は安全/ネットワーク中心

クラウドサービスの利用(IaaS/PaaS/SaaS)により
社内サーバがどんどんなくなっている

・||

**社内の重要データが
インターネット上に移っている**





変遷	10年前	コロナ以前	With/Postコロナ
業務ツール	オンプレ	オンプレ + クラウド	クラウドファースト
			MS365, Google, Concur, BOX, DocuSign
コミュニケーション	Face to Face	Face to Face + オンライン	オンライン + Face to Face
			Zoom, Slack, BOX,
働く場所	オフィス	オフィス + リモート	どこでも
			オフィス/自宅/Café

これまで)

オフィス to データセンター

これから)

デバイス to クラウド

・通信の暗号化

Web/クラウドサービスの増加

暗号化をひも解かないとセキュリティ機器で検知できない

・シャドーITの発生

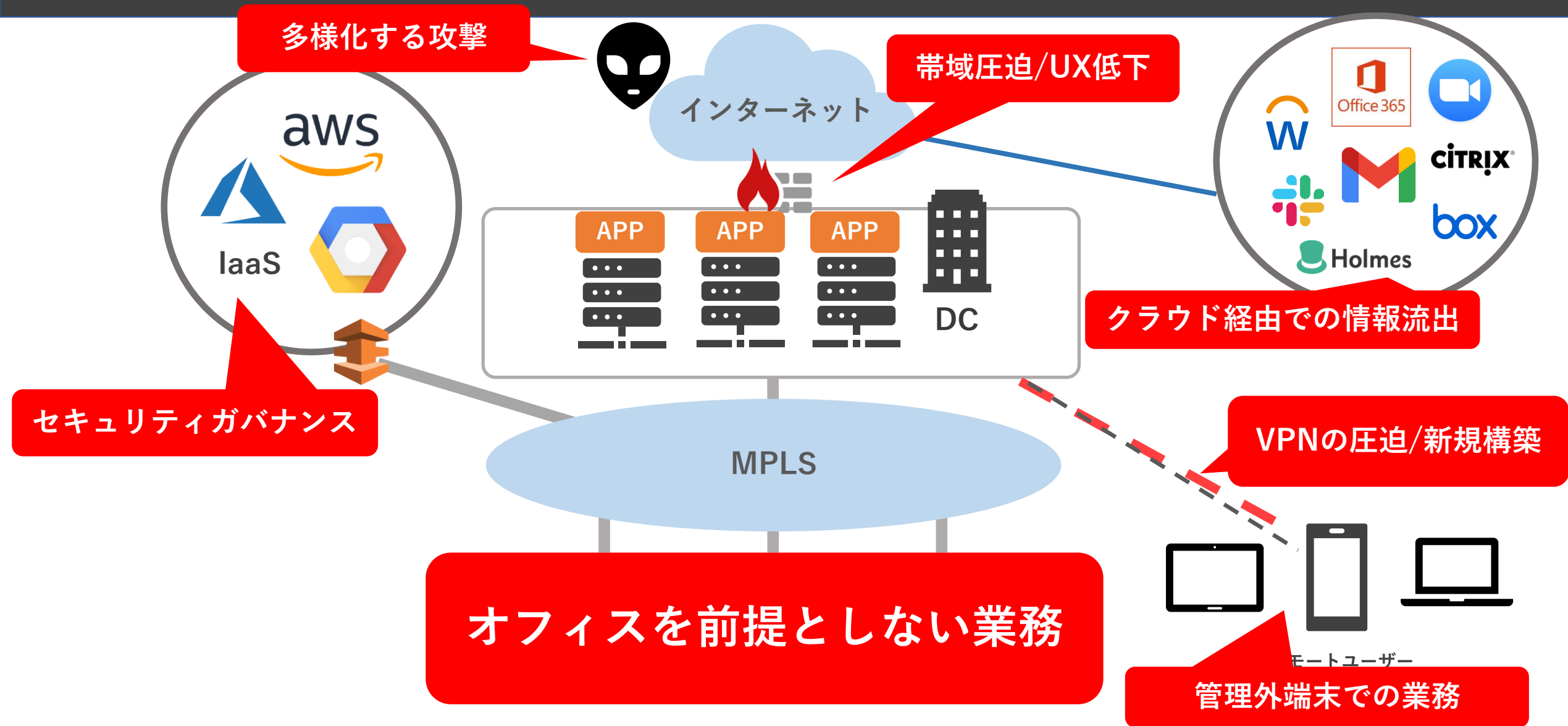
スマートフォンやタブレットの普及/個人端末でつつい仕事ができるしまう

クラウドからクラウドへの通信制御

・多様化する標的型攻撃の対応

外部犯行/内部犯行

VPNを繋げればOK？社内NWならOK？



ゼロトラストとは？



- クラウドの増加 -> クラウド型NWSec
- オフィスを前提としない -> 社内/外で分けない
- トラストモデルの崩壊 -> 複数且つ動的な認証

ゼロトラスト 7つの基本的原則

①すべてのデータソースとコンピューティングサービスは、リソースとみなされます。

②ネットワークの場所に関係なく、すべての通信は安全に保護されます。

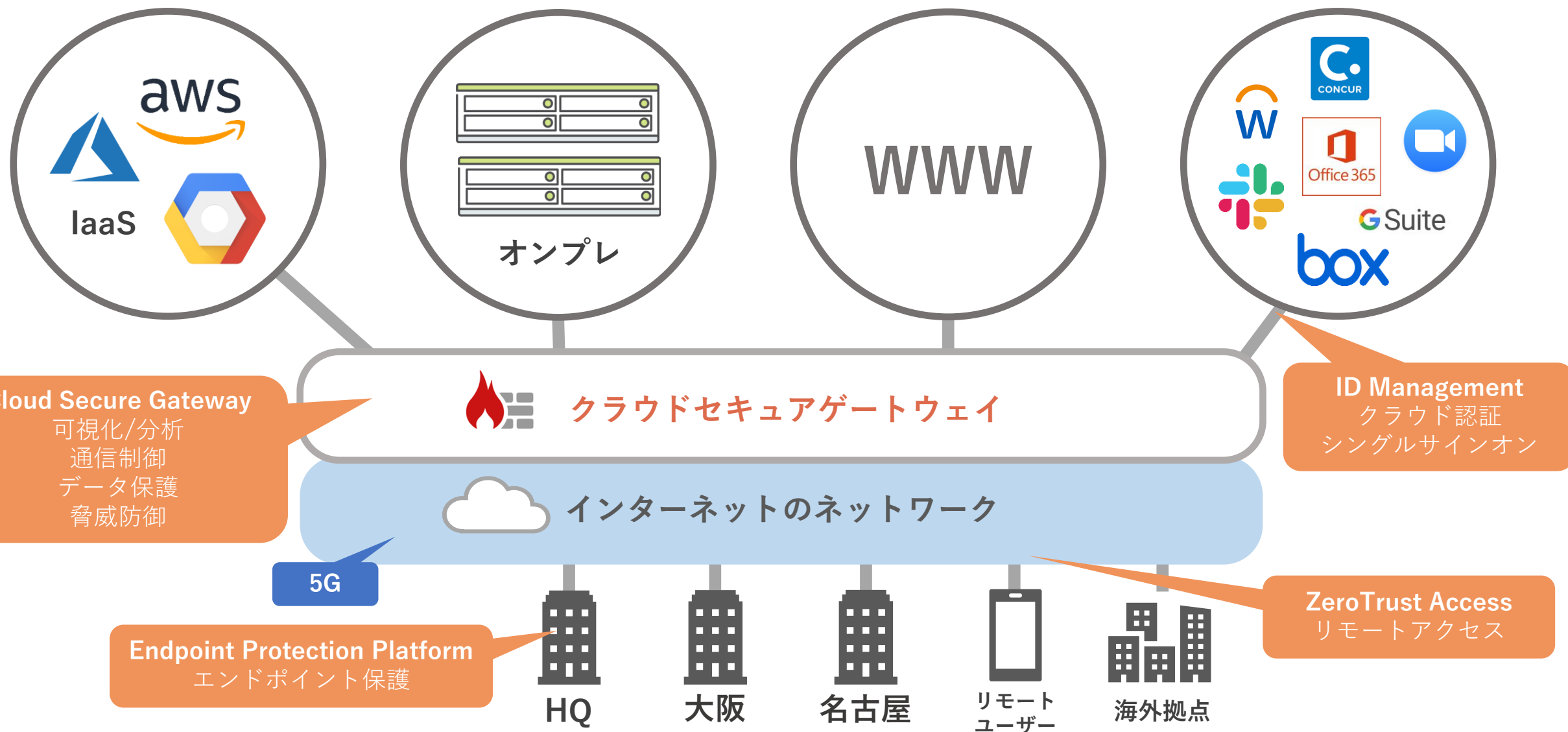
③個々の企業リソースへのアクセスは、セッションごとに許可される。

④リソースへのアクセスはクライアントIDやアプリケーション/サービス、要求する資産の観察可能な状態およびその他属性(デバイスの特性やユーザの行動履歴など)を含む動的ポリシーによって決定されます。

⑤企業は、所有(関連)するデバイスを可能な限り最も安全な状態であると保証するため継続的に監視します。

⑥すべてのリソースに対する認証と認可は動的に行われ、アクセスが許可される前に厳格に実施されます。

⑦資産、ネットワークインフラとコミュニケーションの現在の状態に関する情報を可能な限り収集し、セキュリティ体制の強化に利用する。



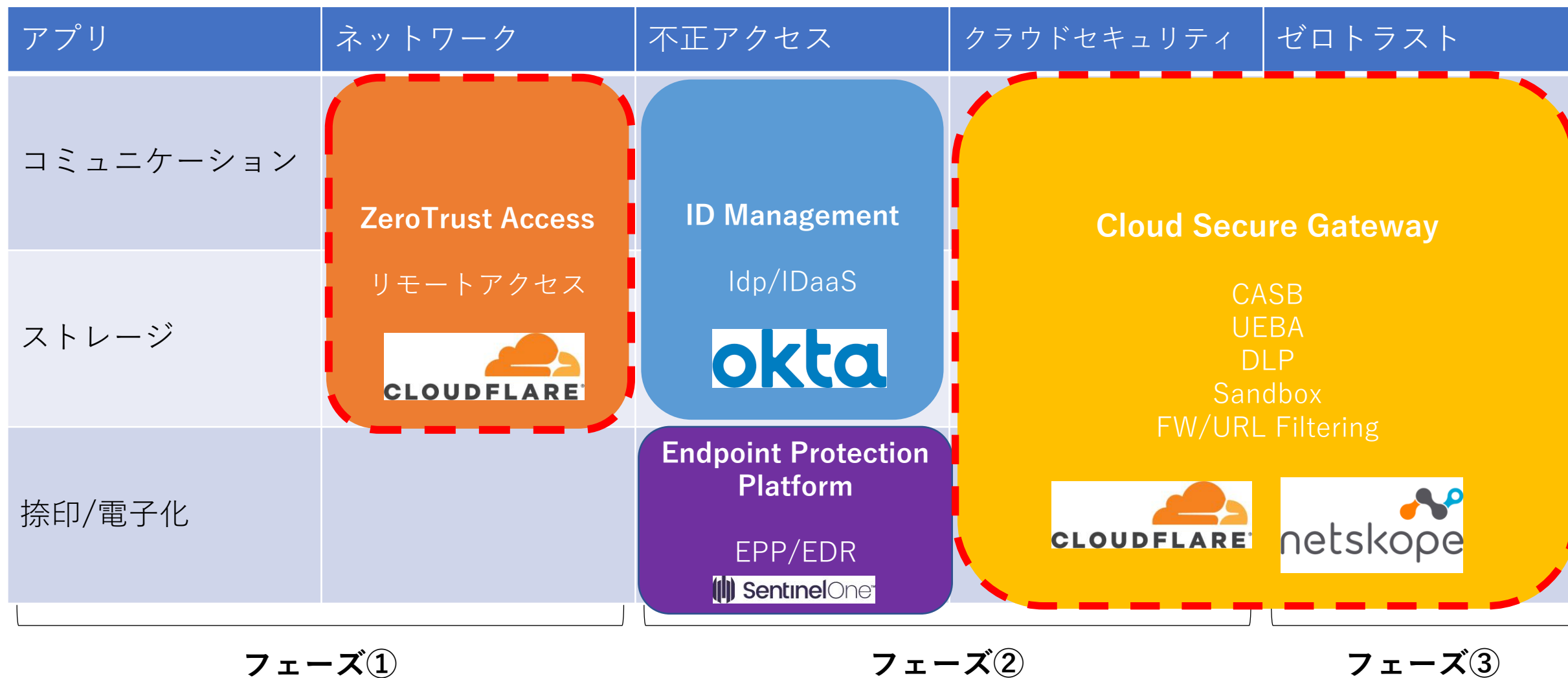
クララがワークスタイル変革をお手伝いします！

ゼロトラストネットワークの実現に向け、導入のお手伝いをいたします。
お客様の現状のヒアリング、システム構成のご提案、導入支援、運用までトータルサポートさせていただきます。



<https://www.clara.jp/wsi/>

アプリ	ネットワーク	不正アクセス	クラウドセキュリティ	ゼロトラスト
コミュニケーション	快適なリモート通信	ID認証基盤統合	クラウドサービス 可視化制御	ゲートウェイのクラウド化
ストレージ	インターネット ブレイクアウト	シングルサインオン		機密情報漏洩対策
捺印/電子化		ふるまいによるエンドポイント保護		ユーザー行動のスコア化による動的分析
フェーズ①		フェーズ②		フェーズ③





引き続き、最新事例のご紹介をします！

小山さんお願いいたします！